

保護者の皆さんへ

京都府では平成26年4月「京都府いじめ防止基本方針」を策定し、社会総がかりでいじめの問題の克服に向けて取り組んでいます。
アンケート調査等を活用して、ささいな事象も丁寧に把握し対応しています。
いじめの未然防止、早期発見及び早期対応のためには、御家庭の協力が不可欠です。
日頃から子どもとのコミュニケーションを大切にしてください。

いじめを未然に防止するためには・・・

未然防止

- ★子どもの話を最後まで聞き、子どもの心に寄り添いましょう。
- ★子どもと一緒に過ごす時間をつくりましょう。
- ★子どもの良い所をほめて、自信をもてるようにしましょう。 など

早期発見

一人で悩まないで 相談から解決へ



子どもはサインを発信しています。見逃さないで！（裏面でチェック）

常日頃から子どもの様子をしっかりと把握して、話を聞いてあげてください。

「子どもの様子が変わる」「いじめの話子どもから聞いた」など、気になることがありましたら、

先ず 学校に相談を！！

学校は子どもたちをしっかりと守り、全力で解決にあたります。

相談

学校以外にいじめに関する相談を受け付けている相談機関

- ★24時間子供SOSダイヤル..... 0120-0-78310
- ★京都府総合教育センター
ふれあい・すこやかテレフォン..... 075-612-3268(3301)、0773-43-0390
メール教育相談..... <http://www.kyoto-be.ne.jp/ed-center/m/soudan.htm>
あるいは、「メール教育相談 京都」で検索
- ★ネットいじめ通報サイト..... http://www.kyoto-be.ne.jp/gakkyou/cms/?page_id=118
(スマートフォン・携帯電話からも相談できます)
- ★少年サポートセンター ヤングテレホン..... 075-551-7500
- ★京都いのちの電話..... 075-864-4343
- ★子どもの人権110番..... 0120-007-110



いじめの事例

- 叩く、殴る、蹴るなどの暴力的な行為
- 物品を取る、隠す、壊す
- 悪いうわさを流す
- 笑いものにする
- 悪口を言う
- 無視をする など

「ネットいじめ」が増えています

ネットいじめなどのインターネット上のトラブルに巻き込まれないために、子どもの持っている携帯電話やスマートフォン等の利用状況を把握するとともに、フィルタリングの設定や家庭でのルールづくりなどをしてみましょう。

★家庭・学校・関係機関が手をたずさえて、いじめの問題に取り組みましょう。



いじめ発見チェックリスト

※このチェックリストは、いじめを発見するためのポイントを示しています。
次の項目にあてはまる場合は、その背景にいじめがあるかもしれないとい
うことを踏まえて、子どもの様子をさらによく見ていく必要があります。

項目	✓	主な状況
生活や態度の変化		表情が暗くなり元気がなくなった。
		イライラしたり、おどおどしたりして落ち着きがなくなった。
		ささいなことで怒ったり、家族に八つ当たりするようになった。
		登校時刻になると、身体の不調を訴え登校をしぶるようになった。
		食欲が急に落ち、寝付きが悪くなった。
		メールや呼び出し音等、携帯電話をととても気にするようになった。
言動の変化		急に無口になり、家族との会話を避けるようになった。
		学校や学級を変わりたい、部活動をやめたいなどの話をするようになった。
		「どうせ自分はだめだ」「死にたい」などともらすようになった。
服装・持ち物の変化		理由のはっきりしない衣服の汚れや破れが見られるようになった。
		体に理由のはっきりしないすり傷や打撲のあとが見られるようになった。
		持ち物や勉強道具が頻繁になくなったり、壊れたり、落書きされたりするようになった。
		お金の使い方が荒くなり、使い道を言いたがらなくなった。
		必要以上にこづかいを要求するようになった。
		家から品物やお金を持ち出すようになった。
友だち関係の変化		友だちと遊ばなくなり、家にとじこもりがちになった。
		知らない友だちからの電話があり、不自然な外出が増えた。
		親しい友だちが急に来なくなったり、友だちに対する不満を口にするようになった。
加害者になっていませんか		買っていないものを持っている。
		こづかい以上のお金を持っている。
		友だちへの言葉遣いが命令口調になっている。
		言葉遣いが悪くなったり、すぐかっとして暴力をふるったりするようになった。